

とちぎ青春譜 2020 夏 (13)

テニス・登山・ウエイトリフティング

高校総体やインターハイ県予選などの中止に伴い、活躍の機会を失った3年生の皆さんに対しまして、ひとつの記念づくりとしていただくとともに、次へのステップにつなげてもらえよう、各チームの集合写真・コメントを下野新聞に掲載しました（期間：2020年6月29日～8月18日：8回連載）。

ご応募いただいたコメント・画像について、このたび高体連ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

2020年8月 栃木県高等学校体育連盟 下野新聞社

小城南 テニス 女子



目標に向かってひたむきに努力した時間。つらい時に支え合ってきた大切な仲間。諦めずに乗り越えた夏の校内合宿や県新人大会ダブルス全員出場で味わった達成感私達の宝物です。

宇短附 テニス



文武両道の重要さと仲間の大切さを学びました。初心者が多くと切磋琢磨して、大会で結果を残すことができました。この経験と仲間は私たちにとって一生の財産になりました。

宇東 テニス



大会が中止になり、目標の関東大会出場を果たすことなく引退を迎えた。この夢は後輩達に託す。部活動を通して培ってきた経験や後輩達との思い出を忘れず、次のステージへと生かしていこうと思う。

宇都宮 登山



宇高登山部では安全登山のための知識や技術の習得に努めながら、高みへのステップを目指してきました。インターハイ出場は部の目標だったため大会の中止は残念ですが、宇高登山部で得た経験を糧に、生涯にわたって登山に親しんでいきたいと思えます。

栃翔南 ウェイトリフティング



このような形で私たちの積み上げてきたものが終わってしまい、部員全員が大きなショックを受けた。しかし、私たちが翔南重量挙部で培ってきたことは決して無駄ではない。この伝統のある部を後輩へと繋げていきたい。